



セーフコミュニティとわだのロゴマーク

みんなで進めよう安全安心なまちづくり ～小・中学生セーフコミュニティ標語～

セーフコミュニティの普及啓発を図るためには、事故やけがは予防できるという意識を子どものときから持つことが大切です。そこで、1月に市内の小・中学生を対象に「市民が安全安心に暮らすことができるまちづくり」を推進するために標語の募集（セーフコミュニティとわだを実現させる会主催）をしました。市内小・中学校26校の1,184人から応募がありました。その中から受賞した9作品を紹介します。

賞	氏名	学校名・学年	標語
特選	種市 暁 <small>よう</small>	ちとせ小学校3年	大切なのは 自分の心と相手の心 やさしい言葉が 命を守る
入選	田中 志穂	南小学校5年	できること 地域の絆 <small>きずな</small> ふやすこと
入選	橋場 修平	第一中学校2年	自分から みんなに声をかけてみよう たった一言で 大きな安心が生まれる
佳作	気田 叶夢 <small>かのん</small>	南小学校1年	一年生 きいろぼうしにみまもられ きょうもげんきにがっこうへ
佳作	野村 未羽 <small>みう</small>	高清水小学校2年	火は見てる あなたが じょうずにつかうかを
佳作	今泉 早稀 <small>さき</small>	南小学校4年	安全・安心・笑顔たくさん みんなで作る 明るい十和田市！
佳作	田島 亮佑	南小学校6年	一人ひとりに安らぎを！ セーフコミュニティは 十和田を救う！
佳作	工藤 優輔	四和中学校1年	暗くてこわい帰り道 地域の人がいるだけで 安心できる帰り道
佳作	福沢 章真 <small>しょうま</small>	東中学校3年	作ろう！ 市民みんなが愛するまち みんなの「笑顔」が輝くまち 十和田！

※学校名・学年は、平成21年1月時点のものです。

問い合わせ先 セーフコミュニティとわだを実現させる会事務局
(市保健センター内 ☎ 1181)

■事務局から一言

応募作品はどれも優劣つけがたいすばらしい作品ばかりでした。

特選に選ばれた種市さんの作品は、命を守るの「人の心」であるという、心に訴えてくるものがあります。また、自分だけでなく相手の心と通じ合う事が大切であるという強い意思が伝わる作品です。

標語の募集は今年度も小・中学生を対象に行います。また、より一層のセーフコミュニティの普及啓発を目的に、今後、市民を対象とした募集も考えています。

「りりーふの会」～自死遺族の集い～

あなたの体験や気持ちをありのままに話す事ができます。誰でも参加できます。

対象 自死で家族、友人や恋人など、大切なかたを亡くしたかた

とき・ところ

▶ 12月12日(土) 午後1時30分～4時
ユートリー (八戸市)

▶ 22年3月6日(土) 午後1時30分～4時
県民福祉プラザ (青森市)

問い合わせ・申し込み先

県立精神保健福祉センター (☎ 017-787-3951)

こころの健康講座開催

経済的な問題は誰にも相談できず1人で悩みがちです。借金返済の解決方法についての講演です。気軽に参加してください。

とき 12月10日(木) 午後1時30分～3時

※受け付けは午後1時からです。

ところ 中央公民館

内容 講演「借金はず解決できる!～ひとりで悩まないで～」司法書士 畑中 一世いっせいさん

費用 無料

申し込み・問い合わせ先 12月9日(水)までに市保健センターへ (☎ 1181)